

競技記録公認規程

(2024年5月25日施行)

本規程は、競技会において作られる日本記録、国内最高記録を含む記録の公認について定める。記録の公認は、段級、推薦等の基本となる事項である。

(記録の公認)

第1条 公益社団法人日本ライフル射撃協会（以下協会という）は、この規定により日本国内に於けるライフル射撃競技の記録を公認する。

(公認の条件)

第2条 公認の対象とされる記録は、次の各号に該当するものとする。

1. 協会または加盟団体の特別の承認がない限り、協会（加盟団体を含む）の会員によってつくられたものであること。
2. 協会の公認する競技会でつくられたこと。
3. 協会の競技規則に定められた競技種目であること。（別表1）
4. 協会の競技規則に従ってつくられたこと。
5. 協会のテクニカル・デレゲートによって確認、報告されたこと。
6. 協会の検定基準に基づき、公認された射撃場、銃器及び標的等で作られたこと。

(記録公認の行為)

第3条 協会は、「公認競技会の格付け規程」に基づき決められた競技会のグレードに則して、次のとおり一部の競技会については、加盟団体に委任して実施する。

① グレード1、グレード2の競技会

当該競技会の記録公認は、協会の競技運営委員会において行う。

協会ホームページにて掲載するための大会成績表（様式）は、競技会終了後すみやかに、メール添付にて当該競技会のテクニカル・デレゲート（競技会技術責任者）から競技会報告書と共に協会の競技運営委員会に報告されなければならない。

② グレード3、グレード4の競技会

当該競技会の記録公認を、当該競技会を主管する加盟団体に対して委任する。

③ 国外における競技会

理事会が派遣を決定した国外で開催される競技会については、その記録を公認する。

(最高記録の公認)

第4条 日本における最高の記録は、次により公認する。

1. 最高の記録は、次のとおり日本記録と国内最高記録に別けて管理される。
 - ① 日本記録は、ISSF 種目、国民スポーツ大会種目、ジュニア育成目的の種目に設けられ、本選得点とファイナル得点が別けて公認される。（別表2）
種目の改変（発数、競技時間等）が行われた場合、過去の種目と比較し、新たに記録が更新された場合のみ日本記録として公認する。
 - ② 国内最高記録は、協会が定めた競技種目のうち、日本記録種目に準ずる種目とする。（別表2）
2. 日本記録は、各種目の個人、ミックスチームおよび団体（3名）とする。

3. 日本記録は、各種目の個人、ミックスチームおよび団体に、ジュニアの区分を設けることができる。
ジュニア区分 当該年の12月31日現在で、21歳以下のものの記録とする。
4. 日本記録は、次に定める種目のファイナル競技記録については、本選得点とファイナル得点を加算したものとすることができる。
①国民スポーツ大会種目のうち、CP60M。
5. 上記以外で、理事会に於いて認めた種目については公認する。

(日本記録、国内最高記録の対象競技会)

第5条

1. 日本記録、国内最高記録は、グレード1、グレード2の競技会において達成されたときに公認される。
2. その他事前に理事会で承認した国際競技会については、対象競技会とする。

(新記録の公認)

第6条 新記録の公認は、以下により行われる。

1. 日本記録は、理事会の承認後に発表する。ただし、全日本選手権、国民スポーツ大会、オリンピック大会、世界選手権、その他理事会が派遣を決定した国外で開催される競技会については、自動的に公認される。
2. 国内最高記録は、理事会の承認後に発表する。
3. 本来の屋外種目が屋内射撃場にて樹立された日本記録については「屋内」と表示する(別表2)。該当の種目において、屋内外を通して新たに樹立された場合のみ日本記録として公認する。

(日本記録の申請)

第7条 日本記録の申請は、以下により行われる。

1. グレード1、グレード2の競技会におけるテクニカル・デレゲートは、原則として競技会終了の日から1週間以内に、競技会報告書(様式1)を記録申請書(様式2)協会にメールにて競技運営委員会に送付する。また、競技会記録「協会指定データベース記録反映用エクセルフォーム」をニチラネットにアップロードする。
2. 理事会の審査・承認を経てこれを発表する。

(記録公認の申請)

第8条 公認競技会を開催した時は、次の手続きをとらなければならない。

1. グレード3の競技会は、開催の3か月前までに所定の様式にて試合要項を競技運営委員会宛にメールにて提出する。競技運営委員会は、試合要項を確認し、協会Web サイト大会情報ページに掲出する。
尚、競技会主管団体が試合要項を未提出の場合、協会Web サイト大会情報ページに掲出されず、グレード4の競技会とする。
2. グレード4の競技会は、試合要項の提出を不要とする。
3. グレード3、グレード4の競技会におけるテクニカル・デレゲートは、原則として競技会終了の日から1週間以内に、競技会記録「協会指定データベース記録反映用エクセルフォーム」をニチラネットにアップロードする。

(登録料)

第9条 競技会主管団体は、提出した「協会指定データベース記録反映用エクセルフォーム」 競技記録公認規程(2024年5月25日施行) -2

を協会が登録した後、次により登録料を協会に納入しなければならない。

1. 協会または加盟団体が主催または主管する競技会を対象とする。
2. 規定弾数を撃った得点とDNFを登録する。DSQ、DNSは登録しない。
3. グレード1、グレード2、グレード3は1記録500円。
4. グレード4は1記録300円。
5. 1記録とは同一選手が競技する同種目の予選、本選、決勝までをいう。
6. 高等学校以下の生徒、児童はグレードにかかわらず0円。
7. 高等学校の生徒、児童とは18歳未満の者、または当該校に在籍する者。

(補則)

第10条 協会は、公認の判定を行なった後でも、その判定を変更すべき明らかな理由があるときは、理事会の承認を受けた後に、その判定を変更できるものとする。

(附則)

第10条 本規程の改廃は、理事会にて行う。

1. 本規程は昭和42年5月3日施行
2. 昭和44年6月22日改正
3. 昭和46年10月25日改正
4. 昭和47年6月24日改正
5. 昭和57年4月1日改正
6. 昭和59年6月22日改正
7. 平成元年4月1日改正
8. 平成13年10月20日改正
9. 平成20年10月25日改正
10. 平成21年5月30日改正され、平成21年6月1日より施行する。
11. 別表1,2は、平成22年2月27日改正され、平成22年2月27日より施行する。
12. 別表1,2は、平成23年2月26日改正され、平成23年4月1日より施行する。
13. 平成23年11月26日改正され、平成23年12月1日より施行する。
14. 別表2は、平成24年2月25日改正され、平成24年4月1日より施行する。
15. 平成26年2月22日改正され、平成26年4月1日より施行する。
16. 平成27年2月21日改正され、平成27年4月1日より施行する。
17. 平成27年7月25日改正され、平成27年8月1日より施行する。
18. 平成28年2月20日改正され、平成28年4月1日より施行する。
19. 平成29年2月25日改正され、平成29年4月1日より施行する。
20. 平成30年2月17日改正され、平成30年2月17日より施行する。
21. 平成31年2月23日改正され、同日より施行する。(競技会報告書並びに様式変更)
22. 平成31年7月20日改正され、同日より施行する。(様式4欄外の紙標的に言及)
23. 2020年2月22日改正され、同日より施行する。(別表2屋内日本記録を追記)
24. 2021年5月29日改正され、2021年5月30日より施行する。(報告提出期限1週間以内に變更、記録エクセルデータ提出に言及)
25. 2022年2月26日改正され、2022年4月1日より施行する。(登録料制定)
26. 2022年7月9日改正され、同日より施行する。(提出する競技会記録の名称を統一)
27. 2022年9月24日改正され、同日より施行する。(日本記録種目の見直し等)
28. 2023年2月18日改正され、4月1日より施行する。(グレードの見直し等)
29. 2023年9月30日改正され、同日より施行する。(日本記録種目の見直し等)

30. 2024年5月25日改訂され、同日より施行する。（国民体育大会→国民スポーツ大会へ名称変更）

別表1 記録公認の対象種目 (2023.09.30 改訂)

区 分		種 目	射距離	備考
ライフル ・ 男子	ビックボア・ライフル	3×40M、3×20M、 3×20Mスタンダード、P 60M、P40、P20、F 40、F20	300m、 150m、 100m、 50m	1. スコープ付を含む。 2. F40、F20 は、依託による標的射撃を含む。
	スモールボア・ライフル	3×40M、3×20M、K20M、P60 M、P40、P20、F40、F20	50m	1. スコープ付を含む。 2. F40、F20 は、依託による標的射撃を含む。
	エア・ライフル	S60M、S40M、3×20M、P60M、 F40M	10m	F40M は小学生に限る
	ビーム・ライフル	BRS60M、BRS40M、 BRS30M、BRT60M、 BRF40M、BRF20M	10m	1. F40、F20 は、依託による標的射撃を含む。
ライフル ・ 女子	ビックボア・ライフル	3×20W、P60W、P40、P20、 F40、F20	300m 150m、 100m、 50m	1. スコープ付を含む。 2. F40、F20 は、依託による標的射撃を含む。
	スモールボア・ライフル	3×40W、3×20W、P60W、P40、 P20、 F40、F20	50m	1. スコープ付を含む。 2. F40、F20 は、依託による標的射撃を含む。
	エア・ライフル	S60W、S40W、3×20W、P60W、 P40W、F40W	10m	F40W は小学生に限る
	ビーム・ライフル	BRS60W、BRS40W、 BRS20W、BRT60W、 BRF40W、BRF20W	10m	1. F40、F20 は、依託による標的射撃を含む。
ライフルミックス	ライフル ミックスチーム	R3PMIX	50m	3 姿勢男女ミックス
	エアライフル ミックスチーム	ARMIX	10m	
	ビーム・ライフル ミックスチーム	BRMIX	10m	
ピストル ・ 男子	50mピストル	50mピストルM	50m	
	ラピッド・ファイア・ピストル	RFP60M	25m	
	センター・ファイア・ピストル	CP60M、CP30M	25m	
	スタンダード・ピストル	SP60M	25m	
	エア・ピストル	AP60M、AP40M、APF40M	10m	APF40Mは小学生に限る
	ビーム・ピストル	BP60M、BP40M、BPF40M、 BPF20M	10m	
ピストル ・ 女子	25mピストル	25mピストルW	25m	
	エア・ピストル	AP60W、AP40W、APF40W	10m	APF40Wは小学生に限る
	ビーム・ピストル	BP60W、BP40W、BPF40W、 BPF20W	10m	

ピストル ミックスチーム	ピストル ミックスチーム	R F P M I X	25m	R F P 男女ミックス
	エア・ピストル ミックスチーム	A P M I X	10m	
	ビーム・ピストル ミックスチーム	B P M I X	10m	
ハンド ライフル	ハンドライフル	H R 40	10m	
前装銃	長筒	立射 10 発、膝射 10 発	50m	
	侍筒	侍筒 10 発	50m	
	短筒	短筒 10 発	25m	

注1) 表中の、F40、F20（依託による標的射撃を含む）は、依託台を使用しての40発、20発競技を含む。

ただし、いわゆるベンチレスト射撃（集弾の大きさを競うもの）は含まない。

別表2 日本記録及び国内最高記録の対象種目（2023年9月30日改訂）

区分・種目			日本記録			国内最高記録	
			本選得点	ファイナル	団体		
ライフル・男子	ピックポア・ライフル	P 60M	○(アイアンサイト)	×	○	○ ・日本記録種目を除く ・射距離 300, 150, 100m ・スコープ付きは「スコープ付」と記載	
		P 40M	×	×	×		○
		3×20Mスタンダード*	○(アイアンサイト)	×	○		○
		3×20M	○(アイアンサイト)	×	○		○
	スモールポア・ライフル	P 60M	◎(アイアンサイト)	◎(アイアンサイト)	◎	×	・屋内射場での日本記録は、「屋内」と記載
		K 20M	○(アイアンサイト)	×	×	×	
		3×20M	○(アイアンサイト)	◎(アイアンサイト)	◎	×	
	エア・ライフル	S 60M	◎	◎	◎	×	S40M, F40M は小学生に限る
		S 40M	×	×	×	◎	
		P 60M	◎	×	◎	×	
		F 40M	×	×	×	◎	
	ビーム・ライフル	B R S 60M	◎	◎	◎	×	S40M, F40M は小学生に限る
		B R S 40M	×	×	×	◎	
		B R S 30M	◎	×	×	×	
B R F 40M		×	×	×	◎		
ライフル・女子	ピックポア・ライフル	3×20W	○(アイアンサイト)	×	○	○ ・日本記録種目を除く ・射距離 300, 150, 100m ・スコープ付きは「スコープ付」と記載	
		P 60W	○(アイアンサイト)	×	○		○

	スモールボア・ライフル	3×20W	○(アイサイト)	◎(アイサイト)	○	×	屋内射場では、「屋内」と記載	
		P60W	◎(アイサイト)	×	○	×		
	エア・ライフル	S60W	◎	◎	◎	×	F40W は小学生に限る	
		S40W	◎	◎	×	×		
		P60W	◎	×	◎	×		
		F40W	×	×	×	◎		
	ビーム・ライフル	BR S60W	◎	◎	◎	×	BRF40W は小学生に限る	
		BR S40W	×	×	×	◎		
		BR S20W	◎	×	×	×		
		BR T60W	×	×	×	◎		
		BR F40W	×	×	×	◎		
	ライフルミックス	ライフルミックスチーム	R3PMIX	○	×	×	×	
		エア・ライフルミックスチーム	ARMIX	◎	×	×	×	
		ビーム・ライフルミックスチーム	BRMIX	◎	×	×	×	

注1) ○は、整数表示による得点。

注2) ◎は、小数点表示による得点

注3) ミックスの日本記録はステージ1を対象とする。

注4) 団体は、同じ種目の3名の本選得点の合計を得点とする。

注5) 国内最高記録は、個人の本選の得点のみとする。

区分・種目		日本記録			国内最高記録		
		本選得点	ファイナル	団体			
ピスト	50mピストル男子	50mピストル60M	○	◎	○	×	
	ラピッド・ファイア・ピストル	RFP60M	○	注6	○	×	屋内射場では、「屋内」と記載
	センター・ファイア・ピストル	CP60M、CP30M	○	注7	○	×	
	スタンダード・ピストル	SP60M	○	×	○	×	
	エア・ピストル	AP60M	○	◎	○	×	AP40M, APF40Mは小学生に限る
		AP40M	×	×	×	○	
		APF40M	×	×	×	○	
	ビーム・ピストル	BP60M、BP40M	○	◎	○	×	BPF40Mは小学生に限る
BPF40M		×	×	×	○		
ピスト	25mピストル女子	25mピストルW	○	注6	○	×	屋内射場では、「屋内」と記載

ル・ 女子	エア・ピストル	A P 60W	○	◎	○	×	A P F 40 Wは 小学生に限る
		A P 40W	○	◎	×	×	
		A P F 40W	×	×	×	○	
	ビーム・ピストル	B P 60W, B P 40W	○	◎	○	×	B P F 40 Wは 小学生に限る
B P F 40W		×	×	×	○		
ピス トル ミッ クス	25m ピストル ミックスチーム	R F P M I X	○	×	×	×	
	エア・ピストル ミックスチーム	A P M I X	○	×	×	×	
	ビーム・ピストル ミックスチーム	B P M I X	○	×	×	×	
ハンド ライフル	ハンドライフル	H R 40	×	×	×	○	
前装 銃	長筒	立射 10 発	×	×	×	○	
		膝射 10 発	×	×	×	○	
	侍筒	侍筒 10 発	×	×	×	○	
	短筒	短筒 10 発	×	×	×	○	

注1) ○は、整数表示による得点。

注2) ◎は、小数点表示による得点

注3) ミックスの日本記録はステージ1を対象とする。

注4) 団体は、同じ種目の3名の本選得点の合計を得点とする。

注5) 国内最高記録は、個人の本選の得点のみとする。

注6) ラピッド・ファイア・ピストルおよび25mピストル女子のファイナルの単位は、ポイントとする。

注7) センター・ファイア・ピストルのファイナルの日本記録は、本選得点にファイナル得点を加算した得点とする。

様式1

グレード1、グレード2 競技会

年 月 日

公益社団法人 日本ライフル射撃協会

競技運営委員会 御中

テクニカル・デレゲート

氏 名

主管団体名

競技会実施報告書

次の通り、競技会を開催しましたので、報告いたします。

記

1. 競技会の実施について

1) 競技会のグレード (グレード1 ・ グレード2)

2) 競技会名 _____

3) 競技会場名 _____

4) 競技実施日 西暦 年 月 日～ 月 日

5) 実施種目及び参加者数 _____

2. 公認記録の報告

1) 日本記録・国内最高記録の申請について (有 ・ 無)

3. 添付書類

1) 競技運営状況報告 (様式3～4)

2) 役員配置表・審判員評価表 (様式5)

以上

様式2 (日本記録・国内最高記録 報告書)
 (グレード1、グレード2の競技会で使用)

日本記録・国内最高記録 報告書	
競技会	
競技日	
競技者(所属)	
競技種目	
記録	今回の記録 (新記録)
	現在の記録
備考	
<p>_____年__月__日</p> <p>テクニカル・デレゲート _____</p>	

注1) 銃器用具検査用紙の写しを添付

注2) 標的又は記録プリンター出力紙を添付

様式3 競技運営状況報告

(グレード1、グレード2の競技会で使用)

競技会 報告書	
競技会名	
期 日	
主管団体名	
公認射撃場	公 認 (第__種) <input type="checkbox"/> 射撃場公認証確認 (確認したら <input checked="" type="checkbox"/>)
使用標的	電子標的 m. m. (ビームもこの欄) 紙 標 的 m. m.
電子標的 ビーム標的	標的装置にオフィシャルサプライヤーが貼付した 公認証確認 (年 月) = 有効
紙標的	<input type="checkbox"/> 協会標章確認 (確認したら <input checked="" type="checkbox"/>) <input type="checkbox"/> 大口徑標的公認証貼付
紙標的採点	<input type="checkbox"/> 自動標的採点機 <input type="checkbox"/> プラグゲージ
<報告事項>	
_____年__月__日	
テクニカル・デレゲート _____	

使用した標的が紙標的の場合公認標的であることが確認できるよう、写真の添付を必須とする。紙標的が公認標的であることが確認できれば写真は1枚で良い。

様式4 競技運営状況報告

TD 意見書			
<input type="checkbox"/> 抗議があったものに対するもの <input type="checkbox"/> それ以外のことについて			
1. 事実の確認			
2. ジュリーからの改善意見			
3. 組織委員会からの改善意見			
4. TDの改善意見			
場所		日付	
テクニカル・デレゲート _____			

様式5 競技運営状況報告

審判員評価報告書

テクニカル・デレゲートは、原則として競技会終了1週間後、競技運営委員会審判部会に報告書を提供すること。

この情報は将来の審判員の配置や基準の改善に役立てる。

見出しの下の記入部分が不十分な場合は必要に応じて追加のページを添付すること。

1.

競技会名

名称	場所	日付

2. テクニカル・デレゲート

氏名	

3. 役員配置

組織委員会 (競技会運営役員)	資格等	人数	
大会会長	主催 代表者	1名	

コンペティションマネージャー（競技会運営責任者）	主幹責任者	1名	
チーフレンジオフィサー（射場長）	本部	各射撃場 1名	
チーフRTS オフィサー（RTS長）	本部	1名	
チーフEC オフィサー（用具検査長）	本部	1名	
レンジオフィサー（競技役員）	公認審判員が望ましい	各射撃場 10射座につき、1名以上配置	
RTS オフィサー（RTS 役員）	公認審判	各射撃場 1名以上	
EC オフィサー（用具検査役員）	公認審判	6名以上	
EST オフィサー（電子標的技術員）	公認審判	各射撃場 1名	
ジュリー（競技会技術役員）	資格等	人数	
ジュリーオブアピール（上訴ジュリー）	本部	1名	
ライフルジュリー	本部	3名以上	
ピストルジュリー	本部	3名以上	

4. 競技会と審判員の配置に関するコメント

競技会の全般的な運営状況/特に懸念されたこと/良い改善または改善を必要とすること

--

5. 注目すべき事故（インシデント）および/または抗議/失格

簡単な説明のみ。より詳細な説明が必要な場合は、個別のレポートを添付。

a)	
b)	
c)	
d)	

6. 懸念されること、興味深いこと

根本的な傾向 /選手の行動/ルールの解釈または応用上の混乱 /
ルールブックの間違い / 改善提案

--

7. 主管団体の技術員/スタッフの配置について

学ぶべき教訓 /改善手順 /射場長のパフォーマンス

8. その他の備考

この会場での今後の競技会に関する射場の変更または改善に関する一般的/推奨事項

9. 添付ファイルの一覧（添付がある場合）

a)	
b)	
c)	
d)	

テクニカル・デレゲート
氏名
